

久米通賢研究会 編

翻刻

久米通賢史料集  
近世讃岐のシビル・エンジニア

近世讃岐にあらわれた久米通賢は、当時最新の科学技術や経済活動についての知見をもとに、高松藩の財政を見事に再建した。まさに「シビル・エンジニア」と呼ばれるにふさわしい人物だった。西洋の科学・技術がようやく導入されつつあった時代、久米が何を考え、知識や技術等を当時の課題にどのように応用し、多くの事績を遺せたのか。本書には、公益財団法人鎌田共済会郷土博物館が所蔵する、重要文化財「久米通賢関係資料」を主とする二九二点の翻刻を収録した。日本科学技術史の観点からも重要な資料群である。

入手困難となっていた現代思潮新社版（2025年）を復刊！

久米通賢研究会 編

アトリエ花粉館

## 久米通賢史料集

翻刻

近世讃岐のシビル・エンジニア

久米通賢（くめ・つうけん 1780-1841年、通称「栄左衛門」）は、江戸時代後期、高松藩領の坂出に大規模塩田を開発した人物である。塩田開発以外にも、天体観測や計算、測量機器・時計・鉄砲の製作、讃岐の測量、銅山設備の改良、港湾の構築、藩財政再建のための砂糖と塩の生産に関する経済政策の立案・提案など、久米は多くの事業を高い水準において成し遂げた。

定価（本体 9200 円＋税）

506 頁 A5 判ソフトカバー

ISBN 978-4-911530-07-8 C3021 ¥9200E

## 関連書

- 太田浩司ほか『江戸の科学大図鑑』（河出書房新社、2024年）
- 吉田光邦『江戸の科学者』（講談社学術文庫、2021年）
- 村上陽一郎『日本近代科学史』（講談社学術文庫、2018年）

●オンデマンド品につき客注分のみ出荷します

アトリエ花粉館 電話0848-44-2436  
広島県尾道市向東町37-2JRC経由ですべての取次への出荷が可能です。  
買切り品につき返品不可

ご注文は JRC へ FAX 03-3294-2177

書店名

久米通賢研究会 編

注文冊数

翻刻 久米通賢史料集

冊

ISBN 978-4-911530-07-8 C3021 ¥9200E

ご担当者名

定価  
(本体9200円＋税)

注文書

アトリエ花粉館